

議会だより

あやがわ



綾川町操法大会 (令和3年11月28日)

2022

63

令和4年1月21日
香川県綾川町

新年のごあいさつ・臨時会	2P
定例会・補正予算・審議結果	3~4P
委員会報告	5~9P
一般質問	10~21P
行政視察オンライン研修報告	22~23P
決算報告	24~25P
議員表彰・がんばっじょるで	26P



綾川町議会ホームページ

新年のごあいさつ



綾川町議会議長

河野 雅廣

謹んで新年のお慶びを
申し上げます

あけましておめでとうございます。

輝かしき令和4年の年頭にあたり、町民の皆様が健やかで希望に満ちた初春を迎えられること、町議会を代表し心よりお慶び申し上げます。

さて、コロナ禍にある昨今、感染状況は落ち着きつつありますが、変異株であるオミクロン株が注視され感染の第6波に対し予測と警戒を呼びかけるなど、未だ収束が見えおりません。一刻も早い感染の終息とともに経済の回復を願うばかりです。

渦中にあって、皆様のおかげをもちまして道の駅も盛況の中、一年を迎えることができました。また、4月には、新綾川中学校のスタートです。より良き環境のもとで勉学に励み、素晴らしい未来への1ページを刻んで頂きたく存じます。

そのような中、議会といたしましては、執行機関と互いに切磋琢磨しながら、住んで良かったと思えるまちづくりの実現に向けて努力して参ります。

町民の皆様にとりまして、本年が実りある飛躍の年となりますよう心からご祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせて頂きます。



綾川町議会

議長 河野 雅廣

副議長 福家 功

議員 安藤 利光

議員 鈴木 義明

議員 横井 薫

議員 福家利智子

議員 井上 博道

議員 岡田 芳正

議員 三好 重徳

議員 大野 直樹

議員 西村 宣之

議員 植田 誠司

議員 十河 茂広

議員 松内 広平

議員 三好 東曜

条例の改正

●綾川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例、綾川町長等の給与及び旅費に関する条例

令和3年10月7日付けの香川県人事委員会勧告において、一般職の期末手当の0.15月分の引き下げが勧告されたことに伴い、特別職の期末手当も一般職に準じて改正を行う。

●綾川町職員の給与に関する条例

10月7日付け香川県人事委員会勧告の内容に準じて、期末手当の0.15月分の引き下げを行うための改正。

臨時会 11/30

令和3年度一般会計補正予算 (第4号)

0歳から高校生までの児童を養育している者の主たる生計維持者の年収が児童手当受給水準以上の世帯を除き、児童一人当たり5万円の現金を迅速に支給するもの。



あやがわスマイル応援券 追加発行事業補助金に3000万円

め条例改正をする。



あやがわスマイル応援券（関連記事7P）

12月定例会は12月10日から16日までの会期とした。初日は、「綾川町職員等の旅費に関する条例の一部改正について」「工事請負変更契約の締結について」等、議案7件、報告1件の説明後、12議員による一般質問があった。

また、10月に開催した決算審査特別委員会の審査内容について、委員長報告、採決の結果、「令和2年度綾川町一般会計及び特別会計の決算の認定について」は、原案どおり可決した。

その後、提案された各議案を関係常任委員会に付託し、慎重に審議した。

13日、14日に各常任委員会を開催し、付託された議案を慎重に審議した。

また、14日には、学校等再編整備調査特別委員会も開催された。

12月定例会は12月10日から16日までの会期とした。初日は、「綾川町職員等の旅費に関する条例の一部改正について」「工事請負変更契約の締結について」等、議案7件、報告1件の説明後、12議員による一般質問があった。

その後、常任委員会・特別委員会での審議内容について

最終日の16日には本会議を再開し、議案2件が追加提案された。

各委員長による報告、採決を行い、議案9件を可決した。

●綾川町職員等の旅費に関する条例

令和4年度より職員の県外派遣長期実施研修を実施するにあたり、現在定めのない、扶養親族移転料の規定を定めるとともに、現在の移転料の金額も国の基準により見直しを行うため、条例改正をする。

●B&G綾上海洋センター改修工事（建築）

契約金額（消費税込）

（変更前）7480万円

（変更後）7560万3千円

契約者

●綾川町国民健康保険税条例

（株）高岸工務店 代表取締役 松木 良太

修工事（建築）

前任者の辞職に伴い、後任者の選任に同意した。

任期 令和3年12月16日

～令和4年4月22日

三好 重徳（50歳） 新任

監査委員（議選）の選任同意

前任者の辞職に伴い、後任

者の選任に同意した。

任期 令和3年12月16日

～令和4年4月22日

三好 重徳（50歳） 新任

綾川町滝宮2192番地1

●綾川町国民健康保険税条例

出産育児一時金の支給額について、現在の40万4千円から40万8千円に引き上げるた

め条例改正をする。



（関連記事6P）

（関連記事6P）

11月臨時会（11月30日）

■全会一致の議案

議案の内容	議決結果
令和3年度綾川町一般会計補正予算（第4号）について	原案可決

■賛否が分かれた議案

議案の内容	議決結果
綾川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛14・反1 福家利)
綾川町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	〃
綾川町職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛13・反2 福家利・安藤)

■令和3年度一般会計補正予算（第4号）

◎一般会計1億7,600万円を増額し、総額101億6,872万6千円とした。 (千円)

一般会計	児童福祉総務費	176,000
------	---------	---------

12月定例会（12月10日～16日）

■全会一致の議案

議案の内容	議決結果
綾川町職員等の旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
綾川町国民健康保険税条例の一部改正について	〃
綾川町国民健康保険条例の一部改正について	〃
工事請負変更契約の締結について（令和3年度綾川町B&G綾上海洋センター改修工事（建築））	〃
令和3年度綾川町一般会計補正予算（第5号）について	〃
令和3年度綾川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	〃
令和3年度綾川町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	〃
令和3年度綾川町一般会計補正予算（第6号）について	〃

■賛否が分かれた議案

議員名 議案の内容	三好 東曜	松内 広平	土河 茂広	植田 誠司	西村 宣之	大野 直樹	三好 重徳	岡田 芳止	井上 博道	川崎 泰史	福家 功	福家 利智子	横井 薰	鈴木 義明	河野 雅廣	安藤 利光	議決結果
監査委員（議員のうちから選任）の選任同意について	○	○	○	○	○	○	—	●	●	○	○	○	●	●	—	○	原案可決 (賛10・反4)

※○賛成、 ●反対、 ※一議長及び本人（採決には加わらない）

■令和3年度一般会計補正予算（第5号）

◎一般会計2億5,586万2千円を増額し、総額104億2,458万8千円とした。 (千円)

一般会計 (歳出の主なもの)	香川県人事委員会勧告・人事異動														7,640
	地方振興費														21,100
	児童手当支給費														12,347
	団体営土地改良事業費														11,418
	商工業振興事業費														31,644
	教育委員会費														16,338

■令和3年度特別会計補正予算（第1号）

特別会計	国民健康保険	965万4千円を増額し、30億8,316万6千円とした。
	介護保険	9,844万7千円を増額し、33億5,150万6千円とした。

■令和3年度一般会計補正予算（第6号）

◎一般会計4億5,766万円を増額し、総額108億8,224万8千円とした。 (千円)

一般会計	臨時特別給付金費	284,660
	児童福祉総務費	173,000

総務委員会

●教育委員会関係

B&G綾上海洋センター改
修工事請負変更契約の締結

問 アスベスト含有による
除去作業について、アスベ
ストの種類及び状況は。

答 2階天井吸音ボードに
張り付けてある不燃紙にク
リソタルが確認された。

令和3年度綾川町一般会計
補正予算(第5号)

議会費、総務費の総務管
理費及び徴稅費、教育費の
各項において、県の人事委
員会勧告及び人事異動に伴
う給与、手当等の人件費の
増額補正である。

●総務課関係

綾南農村環境改善センター
の1階空調機修繕費を増
額計上、定住促進補助金及
び空き家リフォーム事業補
助の増額補正。



1階の空調機を修繕する綾南農村環境改善センター

香川県の学校感染対策検査
実施事業（PCR検査費用
負担）

問 PCR検査の補助は2
分の1であるが、半分は自
己負担か。

答 県と町において、それ
ぞれ2分の1負担で、児童

生徒の自己負担はない。
の持ち帰りを可能に。

第3次5力年計画実績評価

問 路線バス坂出綾川線実
証実験運行事業は、試験運
行か。

答 試験運行である。

問 デマンドタクシー運行
事業は改善する必要がある
のではないか。

答 コロナ禍や買物支援事
業やあんしんタクシー助成
事業など選択肢が増えてい
ることなどにより、利用者

は減少している。現在策定
中の地域公共交通計画の中
で総合的に考えていく。

問 小・中学校で使用して
いるタブレットの活用指針
や持ち帰りの進捗状況は。
答 国の明確な指針が出て
いないが、持ち帰りのルー
ルを作成し、試験的に持ち
帰りを実施していく。



要望 日常的なタブレット
の持ち帰りを可能に。

問 総合中学校の通学自転
車について、電動アシスト付
付きは利用できないのか。

答 討したが、電動アシスト付
きは利用できないとなつた。
統合準備検討会でも検

問 令和4年度から香川県
において配備になるドクタ
ーヘリについて、町内での
離着陸場所の計画は。

答 陶小学校、滝宮小学校、
羽床小学校、綾南中学校の
運動場を使用したいとの要
請があり、協議していく。

厚生委員会

綾川町国民健康保険税条例の一部改正

県内の保険税の統一はいつ頃か。

詳しいことは決まっていないが10年から15年後を目途に、また各市町の給付内容についても統一していく方向である。

綾川町国民健康保険条例の一部改正 令和3年度綾川町一般会計 補正予算(第5号)

(関連記事3P)

「民生費」は児童手当の特例給付に関する制度改正及び現況届けの原則廃止に伴うシステム改修費と支給対象者の増加による増額補正。

令和3年度綾川町一般会計 補正予算(第6号)

・臨時特別給付金

- ①住民税非課税世帯に1世帯当たり10万円給付するための増額補正。
- ②子育て世帯へ年内に10万円の一括給付するための増額補正。

子育て世帯で所得制限を受ける世帯への町単独の支給は。

詳しいことは決まっていないが10年から15年後を目途に、また各市町の給付内容についても統一していく方向である。

「要望」児童手当受給者が10月以降離婚された場合は実際に子育てしている方に支給して欲しい。

「衛生費」は新型コロナ

ワクチン感染症対策費として全額自費で行つたPCR検査等に対して、検査費用の3分の2(上限2万円)を助成する費用、接種体制確保事業として時間外勤務

手当の増額補正。「清掃費」は一般廃棄物最終処分場における処理に伴う薬品の増額補正。

- 手当の増額補正。「清掃費」は一般廃棄物最終処分場における処理に伴う薬品の増額補正。

PCR検査はブレイクスルー予防のための検査か。

経済対策でもありワクチン・検査パッケージとしてワクチン接種できない方への対応である。

令和3年度国民健康保険特別会計補正予算 令和3年度綾川町介護保険特別会計補正予算

県の人事委員会勧告及び人事異動に伴う給与、手当等入件費、また、修繕料の増額補正。

令和3年度綾川町介護保険特別会計補正予算 新型コロナワクチン3回目接種

令和2年度繰越金確定に伴う増額補正。

接種券は2回目接種日の8カ月以上後に接種できるよう準備中である。

令和3年度陶病院及び老健あやがわ上平期業務状況

介護収益が減収になっている原因は。また、入所待機者の人数は。

- 利用者及び入所待機者の病状等による状態の変化により、利用率並びに入所率低下が原因のひとつと考えられる。
- また、入所待機者は11名である。



働きやすい職場環境づくりを目指しているこども園

問 滝宮こども園の瑕疵検査、また旧滝宮保育所遊戯室改修工事及び跡地利用計画は。

答 滝宮こども園の瑕疵検査は令和4年1月に実施し、必要に応じて補修対応する。

その他

問 粉所地域の児童は現在 廃園に係る地元説明会報

答 町内の山の上にも園に登園しているのか。
山田及び羽床上の山にも園に登園している。

問 施設の維持管理、跡地利用の募集期間及びパブリックコメントの実施は。

で実施する。また、跡地利用は、地元活性化のためにまずは意見を伺う機会を設けながら進めていき、地元利用が無ければ公募も含め検討していく。

人件費は、県の人事委員会勧告及び人事異動に伴う補正。

令和3年度綾川町一般会計 補正予算（第5号）

建設經濟委員會

要望 今後も実態把握をす
るとともに、働きやすい職
場づくりに努めてほしい。

問 こども園における保育
教諭等の人員配置は。

答 働きやすい職場環境づくりを目指し、3カ月に1回程度、各園から代表者が出席し効率的な働き方について検討している。

く。
漏り改修工事は、年度内を
工期として実施している。
跡地利用計画については、
地元から緊急車両用道路、
公園整備等の要望があり、
それらを踏まえ検討してい

建設課關係

交通安全対策施設整備費

● 経済課関係 費の増額補正

団体営土地改良事業費で

わスマイル応援券の追加発行に伴う増額補正。商工業支援事業費では、スマホ決

支援事業費では、スマホ決済ポイント還元事業の事業費確定に伴う曾預補正。

は、ため池ハザードマップ
周辺看板設置事業の実施こ

支援事業費では、スマホ決済ポイント還元事業の事業費確定に伴う曾預補正。

等直接支払い事業費では、
県支出金の追加割り当てに
伴う財源の振り替え。商工
業振興事業費では、あやが
伴う増額補正。中山間地域

答 萱原上向原線の修繕は
道路橋梁補修費の中です
対応予定であり、地元説明
を行つた後、早急に実施す

ため池ハザードマップ
周知看板設置事業での選定
基準と今後の作成見込み、
看板の設置時期は。

のものから作成を始め、5万トン以上のもの、公共交通や宅地等への影響が大きいと考えられる3万トン以上のものについて作成している。5万トン以上のため池は、全てハザードマップを作成している。今後、5万トン以下で未改修となつてある38カ所について、優先度等も考慮しながら令和5年度以降で計画していく



中学校総合に向けて整備される歩行者自転車道路

問 学校周辺に不審者が出来た時の対応は。

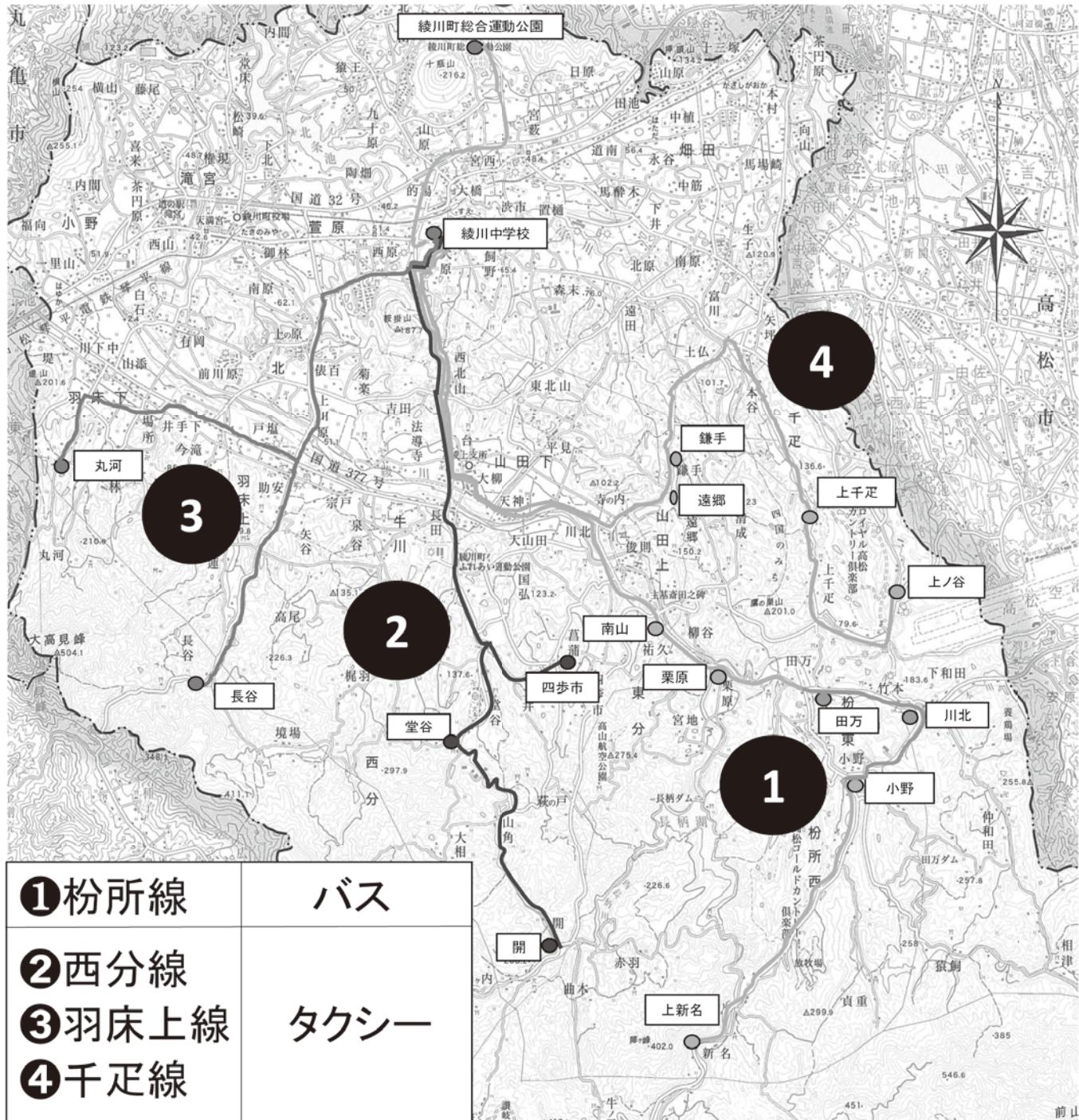
答 県警からの情報を、各学校に通知している。イノシシ等の情報も配信メールで迅速な対応をしている。

問 総合準備支援金の交付スケジュールは。

答 年明けに周知し、申請をしていただき、町商工会の商品券交付を考えている。標準服や通学自転車等の購入に使っていたくため、出来るだけ早い対応をしたい。

その他

今後は、顧問の配置を考えながら研究課題としたい。綾南中学校にある部活動について周知しており、部活動の変更是可能である。





扮所小学校野外
タイココ（村井知之）



川上神社
狛犬（倉石文雄）

過去に開催されたやまなみ芸術祭の様子と作品展示



うえ た せい じ
植田誠司議員

本町の芸術文化についての考え方

広域的な事業にし、事業効果を精査しながら
新年度予算にて計上したい

問

世界的に人気の高い旅行ガイドブック「ロンリープラネット」において、「2022年訪れるべき旅行先」の地域部門で、四国が6位に選出された。世界中の人たちが四国を訪れる事が予想される。綾川町においても固有の文化、食、自然等があるが、このことを強くアピールして、たくさんの方たちが来町してくれる事を期待する。

今まで行われた「やまなみ芸術祭」では、国内はもとより、海外からも人が訪れている。次の芸術祭は2022年に行われる予定である。地域

町からのアドバイス、助成等についてはどうのようを考えているか。また、瀬戸内国際芸術祭も2022年に実施されることから、今後両実行委員会が協力して山と海をつなぐイベントとしてPRしては。

町全体を巻き込み、広域的な事業にする。交流人口の増加を図る事業とし、瀬戸内国際芸術祭と連携すること

綾川エリアについては、もつと広いエリアの住民参加を目標し、参加を募り、一緒に芸術にかかる。また、食についても、さぬきうどん発祥の地であること、さらにふるさと料理の提供をする等のイベントも併せて行ってほしいと思う。

による町内外にまたがり、PRできる事業とする。

Rの拠点として地区公民館を活用するため、実行委員会に職員が参加する体制を設ける。助成については、事業内容及び今後の事業効果を協議、精査したうえで、令和4年度予算にて計上したい。

要望

山間部活性化のため、担当課においては指導をし、町の思いを取り入れた行事になるよう要望する。

答

アドバイスとしては、地域住民の参加が必要ではないか。



文化財防火デー訓練(西分 椎尾八幡神社)



出初式での消防車



あんどうとしみつ
安藤利光議員

火災放送はするように

昼間と同様に通常放送が可能か検討する

令和2年4月から火災

問

放送がなくなり、町民からは「火災が起きてどこか分からぬ。何のために防災行政無線があるのか」等、苦情が相当あがつた。

しかし、その後、町は昼間の火災については、放送するようになり、良かったと思う。ところが、勤務時間外の夕方や夜間には、近所で火災が

発生しても放送されない。サ

イレンの音ばかり長く流すのではなく、どこに火災が発生したのかを放送するようにし

ては。

しかし、今後、町民に情報伝達することを目的として、昼夜同様に通常放送による火災放送が可能か検討していくことは考えていない。

令和2年7月から、昼間の火災発生時には火災予防啓発として行っている。

現在、夜間の火災放送はしていない。

令和元年度実施の無線放送

集中豪雨があれば土石流の危険性はないのか

町も事業者に対し、指導していく

問

粉所東字梅谷地区には、1年前にできた民間企業の一般残土処分場がある。土地面積は約16ha。残土処理場にはトラックが多い時、1日100台の残土が持ち込まれていて。12月の初め、降雨で汚水が谷間から貞重川に流れている。集中豪雨があれば土石流が起きる危険性はないのか。適

答

建設残土処分に伴う盛土規制は、県の条例では1万m³以上の建設残土等によ

り、大切な排水溝は設置されているのか。高低差があるが強固な擁壁はあるのか。下流への汚水対策はどのように。熱海市の土石流災害のようなことにならぬよう調査を。

る埋立行為は、土壤検査、水質検査が求められる。

粉所地区の残土処分場は、県と事業者で森林法に基づく林地開発許可制度に係る事前協議が行われており、「土砂災害や水害の恐れ」、「水源涵養の機能喪失による水確保」等、厳正な審査が行われている。町も事業者に対し、指導して



いの うえ ひろ みち
井上博道 議員

住民の、住民による、住民のための政治とは？(綾川町役場)

住民の、住民による、住民のための政治とは

民主主義の大原則で、町政の基本となる「住民の、住民による、住民のための政治」に対する町長の政



民主主義の大原則で、

「住民の、住民による、住民のための政治」は必ず守らなければならない大原則である。町長の民主主義の大原則に対する総括、熱い思いを聞く。

確たる理念と信念を持つ、直率な人間でなければ、真の民主主義を実現する事はできない。能力が無い者ほど虚勢を張りたがり、権力を手に入れた時は権力の濫用に走る。

誰が町の長になるにせよ、「住民の、住民による、住民のための政治」は必ず守らなければならない大原則である。

「人民の、人民による、人民のための政治」とは米国大統領リンカーンの言葉であり、民主主義政治の大原則である。

町を二分した先の町長選挙では、町長と相手候補との得票差は僅か300票弱であった。前町長の後継を良



町を二分した先の町長

選挙では、町長と相手候補との得票差は僅か300票弱であった。前町長の後継を良

治学、政治哲学の観点からの解釈、思いは。

冒頭に、次期町長選挙に出馬し、再度、町民に答える。

町政の主たる担い手は住民であり、住民こそが町政、地方自治の源であり、主体で主人公である。

の負託を受ける決意を述べた。今年9月の定例議会で、「所信表明、施政方針等で約束した事柄の内、できていらない事もあり、道半ばとあつた。「道半ば」の案件名、案件数、進捗度合、出来ない場合の個別具体的な理由は。

事業施策の評価についても、出馬表明でも述べた通り、完了したもの、始まつたばかりのもの、これから進めるべきものなど様々であり、まだまだ道半ばと考

ていては、町民に総合的に判断を頂けるとを考えている。その答えが次期町長選挙と考へおり、真摯に受け止めたい。

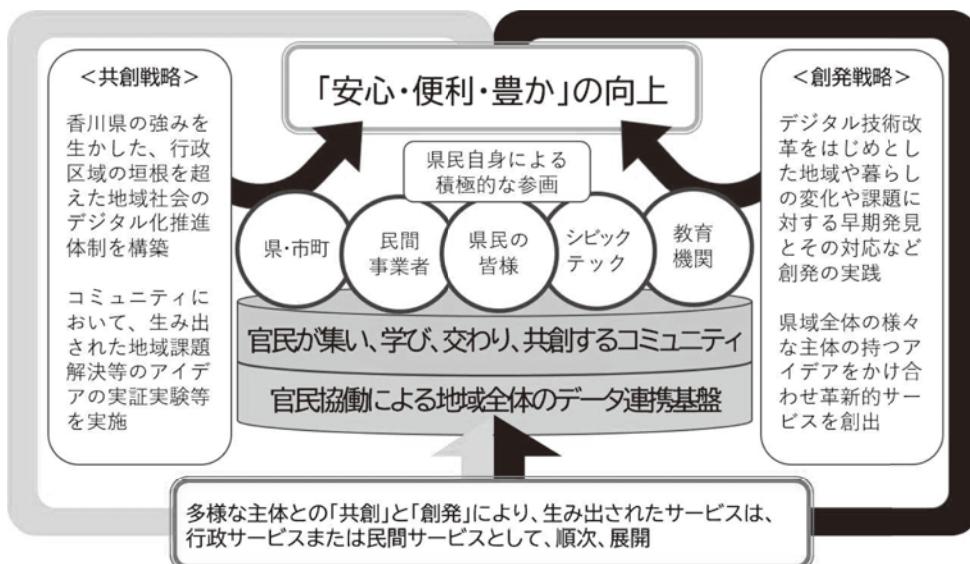
この2年弱、コロナ禍について、住民との各種会合も制限されるなど、直接話す機会が少なかつたが、行政に対する意見等もお聞きした。町民に寄り添った行政運営に取り組んでいく。

しとしない町民もほぼ同数いたが、これを自覚しているのか。

答 独善的で感情家的という、町長個人及び町政に対する評価（意見）もある。「住民のための政治」実現には、特定人物に左右されず、町民、関係者、議員全員の声を真摯に聴いて町政に反映させる事が重要である。町長就任から現在までをどのように総括されているのか。

答 前回の町長選挙時点、任期途中、任期を終えようとする時点での評価については、町民に総合的に判断を頂けると考えている。その答えが次期町長選挙と考へおり、真摯に受け止めたい。

この2年弱、コロナ禍について、住民との各種会合も制限されるなど、直接話す機会



香川県DX推進戦略の構図



ふくれいちこ
福家利智子 議員

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進は

業務効率化を図りたい

問 DX推進においては町民の目線で何が必要な行政サービスなのか。DXの目的は人員削減でなく業務効率化、統一化などの実現も可能と考える。町は、今後いつぐらいまでに何を実現するといつたビジョンを具体的に示すべきでは。

答 本町の行政手続きは、国が示した27手続について、令和4年度中に申請が

行えるように実施する予定で、基幹系システムについても、その標準化・共通化を計画に合わせ、令和7年度までに実施予定である。

これにより住民サービスの向上を図るとともに、システムの標準化・共通化にあわせた業務の見直しを行うことで、業務効率化を図りたいと考えている。公共施設の予約を令和4年度よりオンラインで行えるように整備を進めていく。

問 人口減少、少子高齢化が進展する中、限られた職員数で、複雑な行政ニーズにどう対応していくのか。

答 電算室をデジタル推進室に変更して、県と情報共有しながら人材育成に取り組んでいる。

不登校の児童生徒の支援は

「心の居場所」として相談室の設置を行う

問 2017年に制定された教育機会確保法は「不登校はどの児童生徒にも起きた事、学校以外の場が必要な事、学校以外の場で多様な学習活動や学校復帰だけを目的とした支援が重要だ」と強調している。

来年中学校の統合により生徒達の不安や悩みに丁寧に関

わり、相談員の配置も含め心の安定を図れるような取り組みは。

答 県費負担のスクールカウンセラーと町雇用のスクールソーシャルワーカーの専門的な知識や技能が不登校児童生徒の支援において有効に機能するよう各小・中学校における教育相談体制を再

点検するとともに、不登校児童生徒の「心の居場所」としての相談室の設置や保健室での受け入れ等の環境整備にも努めていく。

更に、各学校に整備されたタブレット端末を不登校児童生徒の支援に活用するための有効な手立て等を各学校と連携し模索していく。



地域防災で重要な役割を果たす「消火器・消火栓・ホース格納箱」

まつうちこうへい
松内広平議員

本庁舎や小学校・公民館の建て直しは

劣化と緊急性を勘案して施設ごとに計画する

問 ①「公共施設等総合管理計画」は40年計画だが、今後の見直しは。

②町役場本庁舎、小学校、校区公民館、子育て施設、町営住宅等の建て直し等の計画は。

答 ①令和3年度中に改訂する。

②学校施設は令和2年度に、町営住宅は平成26年度に計画策定した。その他は、76棟の施設計画を策定する。そのう

火災警報器や消火器による地域防災を

希望自治会に消火栓ホース格納箱を設置している

問 ①「防災士」も防災訓練に参加するべきでは。

②「防災士」資格保有者のうち町職員は何人か。

③「防災士スキルアップ研修」を企画しては。他自治体とも連携を。

④各家庭へ災害準備の確認巡回を行っては。その際、玄関等に救急目印ステッカーを貼付しては。

⑤「住宅用火災警報器」の設置率は。補助金も含めた設置率向上への取り組みは。

⑥「消火器」購入費を補助しては。個人宅や集会所へ設置し、地域防火の取り組みを。

答 ①これまで資格取得補助金を活用した防災士に参加いただいたが、ここ2年は参加案内をしていない。

今後、原則参加案内を行う。②防災士86人のうち、職員は消防団員の1人。資格有無に関わらず、防災対応技能を培つていきたい。また令和4年度から「防災アドバイザー」を雇用する。

③防災士は、防災訓練で自治会や自主防災会と交流を図り、災害対応の知識を高めている。専門的知識の維持は、今後検討していく。

④防災グッズや避難経路の事

前確認は重要であり、「マイ・タイムライン」による行動の明確化を推進する。ステッカー貼付は個人情報が含まれるため、研究課題とする。

⑤過去に購入補助金を交付し、現在は80%。令和2年度より消防署や女性消防団員が高齢者宅を訪問し、設置や点検啓発している。今後は、点検手順を広報等で周知する。

⑥耐用年数と更新費用の点から、個人宅では火災警報器を普及啓発する。各地区では消火栓や防火水槽の整備をすすめ、希望自治会にホース格納箱を14カ所設置している。

ち、大規模改修もしくは更新想定の46棟は点検による劣化状況を評価し、緊急性を勘案して具体的に計画する。



おかだよしまさ
岡田芳正議員

旧西分保育所の入寮は

選手の寮として有効活用するよう働きかけを継続する

うどん県から日本一のチームを掲げ発足、華々しくマスメイデアで報道された。受け入れを行った綾川町は地方創生活性化を謳い文句に、旧西分保育所を改修し、使用貸借を行っているが、現在の入寮の使用人数、及び活用はどうになつているのか。

現在9名の選手がUDN登録し、少人数ながら各方面で頑張って活躍していると聞いている。

しかし、綾川町議会で補正予算を可決し改修工事を行い旧西分保育所改修が選手達の寮としての有効活用が目に見えて、はつきりしない。入寮していない選手達は、事業主や個々の理由等があると思うが、どのような実態なのか。

うどん県から日本一のチームを作り、選手達の寮として旧西分保育所を利用し選手の育成強化を目指すとなつており、今後町民にとつては旧西分保育所の寮が有効活用される事こそが、地域住民への活性化の原点と考えるが、町としての考えは。

UDN株式会社の事業内容は、香川県に女子サッカーチームを作り、選手達の寮として旧西分保育所を利用し選手の育成強化を目指すとなつており、今後町民にとつては旧西分保育所の寮が有効活用される事こそが、地域住民への活性化の原点と考えるが、町としての考えは。

旧西分保育所の使用については、チーム運営母体である「UDN株式会社」と貸借期間を3年間とする施設使用貸借契約を令和2年3月に締結している。

現在2年目の途中だが、契約当初より新型コロナウイルス感染拡大より県をまたぐ移動制限やチーム自体の活動自粛等により選手を選考する機会が確保できず、選手寮とし

ての利用もない状態が続いている。

現在は17名在籍しており、内6名は県外から綾川町に定住している。また、17名の中には高校生が9名おり、選手1名が入寮していたが、現在は体調を崩し、自宅療養中である。しかし、4月からの入寮希望者もある。

今後も旧西分保育所を選手寮として有効活用するようチーム関係者への働きかけを継続し、西分地区の活性化と本町の魅力あるまちづくりに町として全面的にサポートしていきたい。

ての利用もない状態が続いていた。

現在は17名在籍しており、内6名は県外から綾川町に定住している。また、17名の中には高校生が9名おり、選手1名が入寮していたが、現在は体調を崩し、自宅療養中である。しかし、4月からの入寮希望者もある。



きょう
家を建てられない狭い町道



かわ さき やす ふみ
川崎泰史 議員

各地区をつなぐ町道整備計画は

今後検討していく

問 都市計画区域の町道で幅員4m以下の路線はいくつか。

答 町道認定は553路線、約333km。4m未満は430路線、約168km。都市計画区域内の4m未満の路線は、432路線中324路線で、約100km。平成30年度から昨年度までに、4路線、約180mの「綾川町狭い道路拡幅整備事業」による改修を行った。

問 各地区ごとの拠点をどのようにつしながら、そういうた考え方があるのか、住宅開発等が可能な

答 「綾川町特別（政策）道路事業認定基準」による新規認定路線はない。「綾川町土木事業補助規程」による道路改良の実績は4路線、約260mで、今年度も3路線が実施予定。

答 土地を見据えた、路線選定は。町道の整備については各地区ごとに通行量や重要性などから随時計画し、進めている。特に用途地域を指定している地区については、宅地開発を見据えたうえで事業を行っているところである。

なお、畠田駅周辺については、昨年度、八束池の埋め立てを行っており、跡地の利用も含め町道中植西線の整備を予定している。

問 回答は質問の意図に沿つていらない。町長が考える全体構想は。

答 政策道路は綾川町についてからは1件もない。各地区で拠点をつなぐ構想は、県道や国道も考慮して5カ年計画等で意見を聞きながら検

討したい。通常のライフラインとしての町道整備は、進めている。

長柄ダムの再開発事業の連携も考えている。産業振興等いろいろな観点が絡んでおり、生活環境の向上を町が主導して進めたい。





リモートで行われた自治会長会

にし むら のり ゆき
西村宣之 議員

自治会加入促進で地域「コミュニティ」の構築は

防災活動を通じた新しい「コミュニティ」を構築する

問

オミクロン株に対し、
世界的に感染対策が講
じられている。県下では新型
コロナウイルスの感染状況も
落ち着き、制限されながら2
年ぶりに住民参加により、各
地区にて防災訓練が行われた。
防災において、地域「コミュニ
ティ」の推進は大きな意義を持
つていて。

自治会加入を促進し、防災
に結びついた地域「コミュニ
ティ」の構築に向けて、具体的な
施策はあるのか。

答

自治会は、地域の自主
的な運営により成り立
つており、防災活動はもちろ
んのこと、美化活動、文化活
動など地域の活性化を図るう
えで重要な役割を担っている。

しかし、住民の価値観の多
様化や高齢化・核家族化等に
より、自治会加入率の低下に
おいて重要な役割を担っている。

歯止めがかかるない状況であ
る。

新たな「コミュニティ」のあり
方として、モデル的に公民館
を中心とした防災でつながつ
た「コミュニティ」自治会を結成
することを計画している。未
加入世帯が地区公民館を活動
の拠点とし、防災活動を行う
ことで、共助の気持ちを大切
にした「未加入世帯に対して
防災で結びつく新しい「コミュニ
ティづくり」」を構築する考
えに変わりはない。

令和元年度より開催してい
る「校区防災訓練」を通して、
防災活動をはじめとした地域
活動など自主的なまちづくり
活動を行う組織づくりなどを
検討し、地域「コミュニティ」事
業の推進を展開していく考え
である。「校区防災訓練」は

感染拡大防止の観点から、令
和2年度は職員・消防団員に
よるスタッフのみの避難所訓
練、令和3年度も規模を縮小
した訓練内容となっているが、

防災を通した新しい「コミュニ
ティ」の構築が思うように進捗
していないのが実情である。
今後は、令和3年4月に策
定した「避難所運営マニュア
ル」に基づき、小学校区など
を単位とした「避難所運営会
議」を設置し、避難所ごとに
大規模災害時に備えた事前協
議や訓練を実施することによ
り、防災活動を通じた新しい
「コミュニティ」を構築し、地域
活性化につなげていきたい。



機械導入が負担になる兼業農家



おおのなおき
大野直樹 議員

農業者への支援は

他市町の取り組みを調査研究する

米価下落を機に農業をやめる一つのきっかけ

になる場合もある。

機械の修理代や新規購入の金銭的な壁、農地の維持管理の問題、後継者がいないなど、確かに離農は避けられないようを感じる。

兼業農家等には、補助も少なく、米価下落が離農の直接的な引き金になると見える。町として米価下落が引き起こす問題について早急に取り組む必要がある。

米価下落で生産者の収入が大きく下がった場合、主食用米の作付面積に対し助成する。或いは収量で補助をするような制度をつくってはどうか。また、運営が厳しい農業者に対し、金融機関からの借入などの利子の一部を助成する。兼業農家等に対しても購入した農機具などの設備購入の際

の利子補給を行つてはどうか。

これら農業をめぐる問題は、本町の直近の大きな課題である。持続可能な綾川町型農業を確立し、将来にツケを残さず、地域で守り抜いてきた農業を未来につなぐための考え

は。

答 本町は、他市町と比較しても農業振興に対して、各種制度や補助により、農家の経営を支援している。

価格下落や、自然災害で減収した場合に対しても、収入保険の制度もある。

さらなる支援については他市町の例を参考にする。

地域農業の将来像について、話し合い、課題解決に向けた取り組みを進めていくことが重要であり、農業者が積極的に話し合うことができる環境づくりを行つていきたい。



速度規制等の標示が補修されました（羽床下地区）



みよししげのり
三好重徳 議員

空き家対策の取り組みは

移住定住促進施策と一体となつた取り組みを進める

本町における空き家戸数の現状は。

平成30年度の調査では、9千800戸のうち4798戸（平成28年度の調査では479戸）となつていて。

置のままである。

空き家等対策特別措置法に基づく特定空家等の認定、及び認定に基づく助言・指導、勧告、命令、並びに行政代執行による除去、解体等を行つた事例はない。

特定空家以外の建物について、解体費の助成は今のところ考えていない。

「空き家バンクへの登録促進」と「建物解体費の助成」についての考えは。

空き家バンクへの登録は現在10件である。本町の場合、登録の利点は「空き家リフォーム事業補助金」

町道パトロール事業の成果は

早期対応型への転換が図られ、一定の成果が見られる

などはパトロール業務中に修繕を行つてている。

令和3年度4～9月の実績は、事業者による定期パトロール時の舗装の穴埋め等（31件）、緊急パトロール時の倒木の除去等（50件）について

対応いただいた。

これまで1年間に数10件、いたが、令和3年度は8件に

伴う緊急パトロールと台風接近などに伴う緊急パトロールを実施している。小規模な路面の陥没維持管理業者が年4回の定期パトロールと台風接近などに

答 **問** 町道パトロール事業の行政効果について、住民の反響、また住民からの道路修繕の要望の変化は。

答 令和元年度から実施している事業である。町内を9地区に分け、各地区の維持管理業者が年4回の定期パトロールと台風接近などに

答 **問** 町道パトロール事業の行政効果について、住民の反響、また住民からの道路修繕の要望の変化は。

答 令和元年度から実施している事業である。町内を9地区に分け、各地区の維持管理業者が年4回の定期パトロールと台風接近などに

留まつており一定の成果が見られる。

センターライン、外側線、速度規制等の路面標示についての対応は。

町道パトロールでの確認項目になつていて。事業者からの報告を受け、町の方で確認の上、関係機関と協議し対応している。



みよしどうよう
三好東曜 議員



オーガニック和食給食で病欠と感染症が激減したマミー保育園(長崎県佐世保市)

オーガニック給食の導入と有機農業の推進を

条件が整えば1食材からでも取り組みたい

農林水産省は5月に策定した「みどりの食料システム戦略」の中で、2050年までに有機農業の面積を全体の25%に拡大する目標を掲げた。

しかし、現在の日本の有機農地の割合は0.5%。学校給食で有機農産品を使うのは重要な目標達成の手段である。

問 懸案事項
の障壁となる懸案事項
は。

①現在の給食費では、

答 オーガニック食材は価格が高く、献立の品数が少なくなるなど1食あたりに必要な栄養やカロリー摂取に影響があること。②生産者が少ないため国や県で推進される地場産物活用率が下がる可能性があること。③納入業者の新規開拓が必要であること。④調理の際、下処理に時間を要すること。

問 学校給食のオーガニック化は進めるのか。

懸案事項について対応策があるなら、前向きに検討する。

答 毎月8日をオーガニックの日としている。オーガニック給食に取り組んでみては。

答 1食材からでも条件が整うようであれば取り組みたい。食材選定からの研究検討が必要である。

答 先進地の千葉県では、

答 産物を使う事が農家の経営の安定化につながり、結果として有機農業者の増加につながる事を把握しているか。

答 町はオーガニック給食導入は「安全な学校給食、子育てがしやすい、環境にも配慮している」など町のブランド化を進める事を把握しているのか。

答 有機農家が増え、綾川町という名前で言えるようになつたらブランド化も進めたい。

問 12月8日は有機農業の日(オーガニックの日)。JAS協会では令和3年度か

答 給食提供を始めてから数年で農家数や生産量の増加につながっている。本町では給食へ安定供給できる有機農業生産者を把握できていないので、相当の時間が必要である。今後も、町の農業振興としての有機農業推進を検討しながら「オーガニック学校給食」についても研究をすすめていく。

総務委員会 11/22

議会BCPについて

滋賀県大津市

平成23年3月の東日本大震

災を機に、災害時の議会の役割・責任を明確にしようと議論を始め、大学の専門家の助言もいただきながら、全国に先駆けて体制を整備し、議会BCP（※）を平成26年に策定しました。これを策定したことにより、災害時における初期対応の高度化が図られ、



BCP（※）を平成26年に策定しました。これを策定したことにより、災害時における初期対応の高度化が図られ、

災害時における行政とのかかわり方と行動形態

※議会BCP・・・大規模地震など非常時に行うべき議会や議員の役割、行動指針などを定めた業務継続計画をいう。

持を図ることが可能になり、結果として町民のニーズを的確に反映した早期の復旧復興に結び付きました。

防災訓練

審議や執行部へのチェック・監視など議会としての機能維持を図ることが可能になり、結果として町民のニーズを的確に反映した早期の復旧復興に結び付きました。

〈所感〉本町は比較的災害の少ない町だが、「いざ」という時のために、町の意思決定機関である我々議員の危機意識の向上、議員のとるべき行動を議会全体で共通認識を持つことが重要であると感じました。併せて、新型コロナウイルスも災害と捉えて、感染症対策も必要と感じました。

74人。面積は109km²で綾川町と同程度です。昭和30年に2村が合併して上勝町が誕生。町名の由来は、町内を流れる勝浦川の「勝」と、町が川の上流に位置することから上勝町となりました。

昭和61年に葉っぱビジネス事業をスタート

昭和61年に葉っぱビジネス

事業をスタート

上勝町は、昭和30年までは、

人口6000人の林業の町で

した。

しかし、安い外材輸入によ

り、林業が衰退していきました。

上勝町は、昭和30年までは、

人口6000人の林業の町で

行政視察オンライン研修報告

上勝町は①循環型社会をリードする町（環境保存）②若者が住みたくなる魅力あふれ
平成30年にSDGs未来都市選定を受ける



平成30年厚生労働大臣
最優秀賞受賞

予防を目指す、通所型サービ

介護認定申請の窓口から
相談窓口に

「元気で長くいられたら一番いい」と言っています。

それでも啓発を粘り強く続なりました。脳梗塞を治療した方も、一時介護保険サービスを利用してきましたが、今は介護認定を受けていません。

介護保険サービスの利用を抑えていたが、第7期には13.6%に減少、介護給付費も1億円近く下がっています。

そこで、町は、焼却・埋め立てではなく、ごみの削減と再利用・再資源化を目指し、分別回収を開始しました。

しかし、年間3000万円の費用が町財政を圧迫していました。そこで、町は、焼却・埋め立てではなく、ごみの削減と再利用・再資源化を目指し、分別回収を開始しました。

リサイクル率81%

現在、ゼロ・ウェイストセンターを建設し、13種類45分別に分けられたコンテナに住民自らごみを持ち込み、リサイクル率81%を達成しています。

同センターには、ごみステーションだけでなく宿泊棟等も併設されており、ゼロ・ウェイストを学びたい人が交流できる複合施設となっています。

いろいろ山を活用した産業振興を通じての観光開発、ゼロ・ウェイストを活用した環境開発カリキュラム、町の資源を活かした持続可能な地域社会づくりを目指しています。

〈所感〉今後、本町においても地域活性化の為に、ピンチをチャンスに変えるという視点を持つことの大切さを教えられた研修で大いに参考になりました。

介護保険料が
前期比7%減少

高齢化が進み、介護保険料が上昇する中、長崎県でも介護保険料や要介護認定率が最も併設されており、ゼロ・ウェイストを学びたい人が交流できる複合施設となっています。

長崎県佐々町は、人口1万4009人、面積32.26km²、世帯数6084世帯、高齢化率28%、中核市である佐世保市に近い町です。

県内でも、珍しく人口が増えている、子育てがしやすい町です。

佐々町の住民の多くは、以前介護保険サービスを利用していましたが、総合福祉センターで「生きがい教室」に参加し、100歳体操に行き、趣味や会話に出向くながで、介護認定を受けていない人が多くなりました。脳梗塞を治療した方も、一時介護保険サービスを利用してきましたが、今は介護認定を受けていません。

しかし、申請に手間取り、認定を受けていない人が多くなりました。脳梗塞を治療した方も、一時介護保険サービスを利用してきましたが、今は介護認定を受けていません。

介護保険サービスの利用を抑えていたが、第7期には13.6%に減少、介護給付費も1億円近く下がっています。

る町（人口定住・社会）③地域経済の活性化が図られる町（経済・雇用）の3つの目標で取り組んでいます。

高齢者福祉と介護予防
長崎県佐々町

スの利用が少なくなると下がります。

介護給付や認定率を抑えるとサービス低下の懸念もありますが、佐々町では、できる限り介護を受けなくてもよいよう高齢者の体力と健康維持を行っていく介護予防に早くから力を入れて、地域ぐるみで展開してきたことが、今回結果につながっています。

佐々町の住民の多くは、以前介護保険サービスを利用していましたが、総合福祉センターで「生きがい教室」に参加し、100歳体操に行き、趣味や会話に出向くながで、介護認定を受けていない人が多くなりました。脳梗塞を治療した方も、一時介護保険サービスを利用してきましたが、今は介護認定を受けていません。

しかし、申請に手間取り、認定を受けていない人が多くなりました。脳梗塞を治療した方も、一時介護保険サービスを利用してきましたが、今は介護認定を受けていません。

介護保険サービスの利用を抑えていたが、第7期には13.6%に減少、介護給付費も1億円近く下がっています。

〈所感〉介護予防を地域ぐるみで行ってきた佐々町の取り組みは、綾川町でも大いに参考になりました。

及び企業会計の決算を審査・認定

4億円を積み立て

10月19日から22日までの3日間開催し、慎重に審議した結果、

問 場
答 登録者数は、延べ86人である。

問 役割は。
答 年々減少傾向になっている。

問 町内の防災士登録者数、活動の状況は。

問 総合運動公園は、コロナの影響もあり減少傾向であった。ふれあい

問 経費削減の取り組みは。
答 約2000件余りである。年度末には、郵送希望の有無を調査して、

問 は。
答 令和元年度は、移住者の交流会を開催したが、2年度は開催できない。移住者説明会はコロナ禍により現地に来られない方の声を聞き、ニーズにお応えできるよう研究していく。

問 広報あやがわの郵送件数と郵送

問 自主防災組織率向上に向けた取り組みは。
答 コロナ禍の影響により、住民参加による防災訓練を断念し、スタッフのみで避難運営を行った。

問 若者定住促進に向けた取り組み

答 は。令和元年度は、移住者の交流会を開催したが、2年度は開催できない。移住者説明会はコロナ禍により現地に来られない方の声を聞き、ニーズにお応えできるよう研究していく。

問 小児生活習慣病予防対策について、検診結果を受けての対応は。

問 三者懇談会の際に、対象の児童生徒・保護者に対し、栄養教諭・養護教諭から改善指導を行い、専門医への受診を促している。また経過報告を提出いただいており、今後も家庭と連携しながら対策を講じていく。

問 町内の運動公園の利用者の推移

問 厚生関係

問 医師確保や職員の適正配置を。また、築17年が経過した建物の維持管理計画は。

問 医師確保や職員の適正配置を。

問 医師確保や職員の適正配置を。

問 医師確保は香川大学附属病院などからの派遣医師やフリーランスの医師により補っている。職員の適正配置も専門分野を十分に發揮できる

ように努めしていく。建築物等の維持管理については本年度、長寿命化計画の策定に取り掛かっており、適正管理に努める。

問 介護老人保健施設

問 老健あやがわの指定管理者導入は円滑な移行と陶病院・えがおとの連携を強化し、地域密着型施設とし

積み立て、残金の内8943万円を翌年度に繰り越した。

一般会計

歳入	143億590万円
歳出	136億2410万円
差引	6億8180万円

その内、4億円を財政調整基金に積み立て、残金の内8943万円を翌年度に繰り越した。

総務関係

●総務課

問 不納欠損の対応は。

答 分納や差し押さえにより、不納欠損にならないよう鋭意努力をしている。最終的に納付の見込みがない場合は、法律に基づき、不納欠損処理をしており、引き続き香川滞納整理推進機構とも連携しながら、収納対策を講じていく。



防災訓練

●税務課

運動公園は、改修工事のため同様である。グラウンド整備も終了しており、利用者増に向けてPRの推進をしていく。

●陶病院

答 分納や差し押さえにより、不納欠損にならないよう鋭意努力をしている。最終的に納付の見込みがない場合は、法律に基づき、不納欠損処理をしており、引き続き香川滞納整理推進機構とも連携しながら、収納対策を講じていく。

令和2年度 一般会計と特別会計

財政調整基金に

令和2年度の決算を行う決算審査特別委員会（委員長・三好重徳 他13名）は、一般会計と特別会計及び企業会計の決算をいずれも認定した。

- 介護保険特別会計
 - 問 コロナ禍での介護予防サポートの一の状況は。

- 健康福祉課
 - 問 災害時の看護師ボランティアの人数は不足していないのか。また、PCR検査センターの検査は。
 - 答 登録は9名であり、不足しております。PCR検査センターは令和2年9月から令和3年度の10月までで295件の検査をし、陽性が7件であった。

- 地域医療振興協会
 - 問 放課後児童クラブで支援員の確保がうまくできているのか。
 - 答 ほとんどの支援員が令和2年度にシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に社員として移行し、人員確保もうまくいっている。

て質の向上を。



PCR検査センター

- 建設経済関係
 - 問 町道草刈補助金は。
 - 答 34自治会1団体が補助金を活用し、1mあたり単価50円で約6万8985m²の草刈りを行った。

- 建設課
 - 問 住宅火災の場合、町営住宅において優先入居の体制は。
 - 答 町内被災者用として、公営住宅では滝宮団地で1戸と八坂団地で1戸、特公賃では羽床団地で1戸、大規模災害用では山田団地で1戸、確保している。いずれも入居要件は、通常の場合と同じであり、優先的に入居できる。

- 鳥獣被害防止対策で、捕獲檻などの管理は。

答 檻やワナなどの設置箇所の調査を行っており、今後、町で管理する方向で体制を整えている。



堆肥化事業

- 経済課
 - 問 訪問や集会を多く中止したのが課題。地域の高齢者支援について、これから取り組みを議論していく。

- 監督の徹底は。
- 問 道の駅滝宮において、運営指導を行っており、今後、町で管理する方向で体制を整えている。

効であった。

議員表彰



四国地区

町村議会議長会表彰

議員在職19年以上

鈴木義明議員

がんばつじよるで

少林寺拳法綾川スポーツ少年団



代表 かめやま まさひろ
亀山 正裕さん

少年団は、2020年4月1日に設立された新しいスポーツ少年団です。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、設立と同時に活動休止を余儀なくされるなど、前途多難な船出となりました。が、大勢の皆さまのご指導ご協力に支えられ、現在小学生10名、中学生1名が修行に励んでいます。

少林寺拳法は、試合に勝つための武道ではあります。もともとは自己確立のための宗門の行であり、「護身練胆」「精神修養」「健康増進」の三徳を修める人づくりのための修行法です。

私たちが目指す人間像は、自分を信じることができ自分の考えをはつきり言える人

②半分は他人の幸せを考えて行動でき、みんなともに理解し協力し合う生き方ができる人

③正義感と勇気と慈悲心（思いやり）を持ち、いざというときには自分の身を守ることができ、また大切な人を守つてあげられる人

です。厳しさのなかにも和氣あいあいと楽しく練習しています。

皆さん、私たちと一緒に少林寺拳法をやってみませんか。



集合写真



練習風景

本年も皆様のご健勝と
多幸を祈念申し上げます。
令和4年もどうぞよろし
くお願い致します。

そんな中でも会議、審議のクオリティを下げないよう工夫し、変化・改善させる事が必要です。今後とも住民の負託に十分に応えられるように我々議員一同、よりよい議会運営に努めます。

また、会議も時間短縮を
求められ、効率化を目指し
ています。

本町議会も感染防止対策に取り組み、農村環境改善センターでの本会議を行なっています。

お陰様で任期中最後の決算審査と12月議会を執り行い、無事終える事が出来ました。

編集後記